

2008.5.12 くもり 伊吹北尾根 野木鳥の会



国見峠の碑



鉦ヶ岩屋



国見岳山頂

1013 国見峠 1035 鉦ヶ岩屋 1120-1124 国見岳  
1203-1225 大禿山・昼食 1253-1315 御座峰  
1340-1349 大禿山 1421-1430 国見岳 1456 鉦ヶ  
岩屋 1508 国見峠



大禿山への登り



大禿山山頂

当初、国見峠から笹又に行くつもりであったが、笹又への分岐から国見峠まで、車でも結構な時間を要し、かつ、工事車両がいたことから、笹又に車を移送することは断念し、御座峰の往復とした。国見岳にいたるまでに会った花は10種は越えていた。チゴユリ、ニシキゴロモ、イブキハタザオ、ルイヨウボタン、ツクバネソウ、ネコノメソウ、ヒトリシズカ、ヤマシャクヤク、ニリンソウ、ユキザサ、エンレイソウなど。国見の山頂では伊吹はガスっていたと思う。新緑のなかを大禿山に向かう。新規の花としてはラショウモンカズラ、イチリンソウ、ウマノアシガタ、ヤマブキソウなど。大禿山で昼食をとる。



御座峰を望む



御座峰山頂

山頂での記念撮影



御座峰に向かう。ウラジロヨウラク、シロミジなどの樹木の花に加え、名前が？の黄色の花と多く出会った。御座峰ではガスの上がった伊吹を望むことができた。静馬ヶ原や笹又の位置を確認し、戻ることにした。



大禿山に戻る

帰りも花を撮りながらゆったりと進んだ。

国見峠から帰りの道は滋賀県側の道を選択した。来る時は岐阜県側からであったが、名神は工事のため一車線で混み、関ヶ原で降りてからも長い道のりであった。滋賀県側の道はところどころ岩石が落ちていたものの、アスファルト道を快適に下ることができた。自宅から、行きは高速利用で3時間、帰りは湖周道路利用で2.5時間であった。



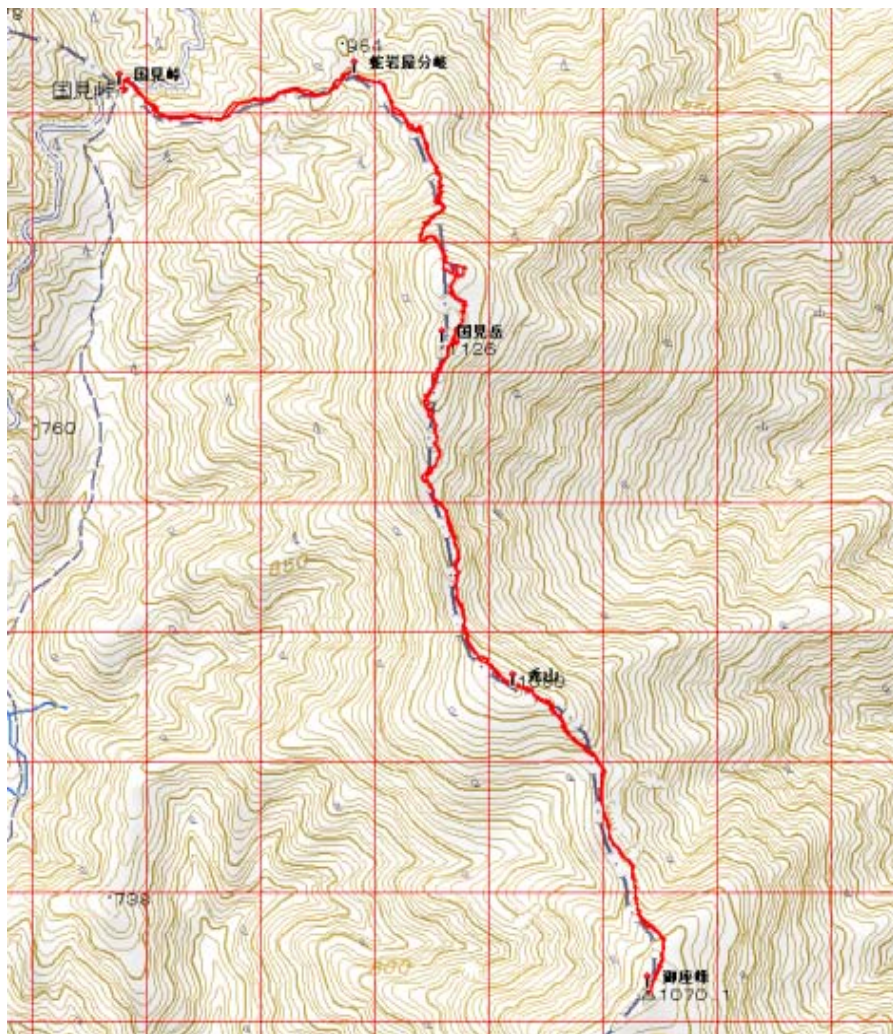
伊吹を望む



国見岳



静馬ヶ原とドライブウェイ



ルート

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。

(承認番号 平17総使、第290号)

HOMEは <http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/>

トップページは <http://mametil.googlepages.com/home>